第２２号
平成２８年６月
発　行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌

隠岐病院災害対応訓練の様子

隠岐病院において2月10日（水）と11日（木）の両日に
恒例となっている第3回院内災害対応訓練を実施しました。

○主な内容○

- 平成28年度
  隠岐広域連合の取り組み
- 平成28年度予算の概要
- 隠岐病院災害対応訓練
- 熊本地震DMAT活動報告
- 議会報告、離島情報
- 新規職員紹介

隠岐４町村総人口

総人口	20,622人
男	9,930人
女	10,692人
世帯数	10,271戸

（平成２８年４月末現在）

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万2016
TEL:08512-6-9150（代表）
FAX:08512-6-3330
ホームページ
http://www.okikouiki.jp

平成28年度隠岐広域連合の取り組み

～「安心・安全の生活」「地域振興」の一層の充実をめざして～

平成28年度の隠岐広域連合事業全般にわたる方針については、大規模施設整備事業（隠岐病院・仁万の里・消防本部）は実施完了となりましたので、「隠岐広域連合第3次広域計画」に基づき、効率的かつ効果的で円滑な施設運営に努めます。

また、「第2次隠岐広域連合行財政改革大綱」に基づき、事務の効率化・簡素化を推進し、構成団体の負担金抑制に努めるとともに、島民の要請に充分に応えるべく、各事業や施設の在り方などについて、鋭意検討を進めていきます。

各事業の取り組みは、以下の通りです。

【隠岐航路事業】

隠岐航路については、平成28年度より超高速船レインボージェットは第2期目、フェリー「おき」は第4期目の指定管理がスタートします。引き続き、安全・安心は元より高い就航率の維持、顧客サービスの向上など、島民の利便性の確保、観光客の誘致をはじめとした観光産業の拡大を関係機関と調整を図りながら進めます。

【介護保険事業】

平成28年度は、「第6期介護保険事業計画」の中間年度となりますが、75歳以上の高齢者が急増する2025年を見据え、引き続き介護保険事業の強化を図り、平成30年度の次期介護保険事業計画作成に向けた準備作業のため、島民のニーズ調査や事業所等の現状把握を行います。また、隠岐圏域の地域包括ケアシステムの構築は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすためには不可欠であり、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」が一体的に提供されることが重要であるため、「隠岐圏域地域包括ケアシステム推進委員会」を設置し、隠岐圏域共通の諸課題について検討し、関係機関と一丸となって取り組みます。

保険料の収納対策については、みんなで支えあう介護保険制度の基本理念に沿って、より公平性を維持する為に収納率の向上に引き続き努めます。

【隠岐島前病院事業】

平成28年度の診療体制は、昨年と同様に常勤医師6名と非常勤医師により8診療科を継続します。特に、医師の派遣による宿直応援や、医師事務作業補助者の育成・確保等により、常勤医師の業務軽減に努めます。

医療従事者については、全国に向けた情報発信や離島看護研修プログラムの実施により4月には看護師4名、理学療法士2名の採用をいたしました。

しかしながら、依然として医療従事者は不足の状況にあるため、今後も引き続き人材確保に向けた取り組みに努めます。

また、各種補助金などの活用により、診療セミナーや各種講演会を実施し、更なる地域医療の提供体制の充実に努めます。

【隠岐病院事業】

平成28年度は、国の医療制度改革に基づき策定される島根県地域医療構想を軸に、「新公立病院改革プラン」を策定することとなっており、隠岐医療圏域の中核病院として、当院の果たすべき役割を再認識し、安全・安心の医療を提供すべく、医療提供体制の確立を図ります。

診療体制につきましては、大学、島根県からの支援をいただき、16診療科の体制を維持します。

また、医療従事者等についても、依然、確保が困難な状況が続いている中で、離職防止や復職支援のための勤務環境改善を実施し、医療従事者に選ばれる魅力ある病院づくりに取り組みます。

【消防事業】

近年、日本全国で激甚災害と呼ばれる災害の発生状況を考えると、隠岐圏域においても、消防防災、減災対策は万全を期す必要があります。このような折に、消防本部及び隠岐島消防署の移転、併せて消防通信指令システム整備事業及び消防救急デジタル無線整備事業が完了し、平成27年度から消防防災の拠点として全面供用を開始いたしました。

引き続き、地域住民の安全・安心を確保すべく、訓練や研修を通じ、消防力の基本となる職員一人ひとりの資質向上を図り、あらゆる災害に迅速、的確に対応できる消防体制を整備し、更なる消防力の強化に努めます。また地域防災対策として、地域防災リーダーの養成による地域防災力の向上や自主防災組織の充実・強化に努めます。

【知的障がい者支援施設事業】

仁万の里については、運営主体が社会福祉法人博愛へ移行し3年目を迎えました。今後も隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持、利用者へのより良いサービスの提供や保護者の思いを大切にし、より効果的かつ効率的な運営と施設づくりを指定管理者と共に進めます。また、利用者へのサービスの質の向上を図るため、職員の資質向上及び関係機関との情報共有について指定管理者と協議、連携していきます。

平成28年度隠岐広域連合予算の概要

平成28年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の平成28年度歳出予算総額は、87億1,579万円です。これは、前年度比1億9,321万円の増となっていますが、大きなものとして**超高速船レインボージェットに係る指定管理料、病院事業費用の増**が主な要因です。

87億1579万円の使い道

平成28年度隠岐広域連合各会計の歳出予算

■一般会計

項目	金額	内容
議会費	280万円	議員報酬、議会運営費等
総務費	48,627万円	人件費、指定管理料等
民生費	730万円	介護保険事業繰出金
衛生費	180万円	救急医療対策事業費
公債費	1,373万円	地方債償還金
予備費	30万円	予備費
合計	51,220万円	

■介護保険事業特別会計

項目	金額	内容
総務費	10,542万円	人件費、介護認定審査会費等
保険給付費	316,198万円	介護サービス等諸費等
地域支援事業費	9,000万円	介護予防事業費等
基金積立金	1,837万円	介護給付費準備基金積立金等
諸支出金	104万円	国県返納金、保険料還付金
特別対策事業費	17万円	利用料減免事業費
合計	337,698万円	

■隠岐島前病院事業特別会計

項目	金額	内容
医業費用(3条)	78,430万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	1,531万円	企業債利息等
特別損失	2,500万円	特別損失
建設改良費	3,443万円	医療機器購入費等
企業債償還金	3,795万円	地方債償還金
投資	301万円	修学資金貸付金
合計	90,000万円	

■隠岐病院事業特別会計

項目	金額	内容
医業費用(3条)	296,221万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	9,054万円	企業債利息等
建設改良費	9,823万円	医療機器購入費等
企業債償還金	14,683万円	地方債償還金
投資	2,240万円	修学資金貸付金
合計	332,021万円	

■消防事業特別会計

項目	金額	内容
総務費	59,643万円	人件費・使用料等
事業費	997万円	指揮車
合計	60,640万円	

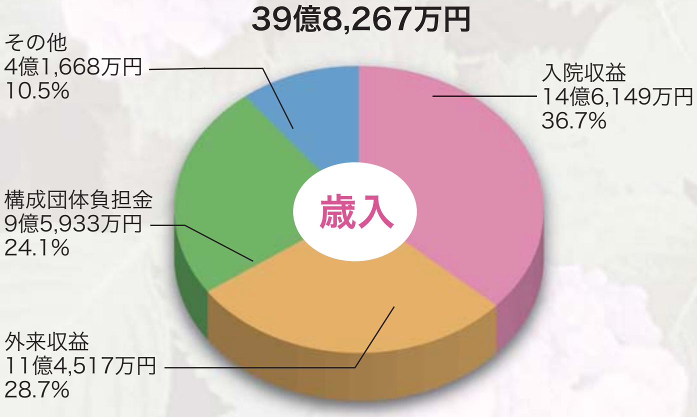
病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は39億8267万円で、入院収益と外来収益を併せた医業収益が26億6666万円（65.4%）、構成団体負担金が9億5933万円（24.1%）となっています。

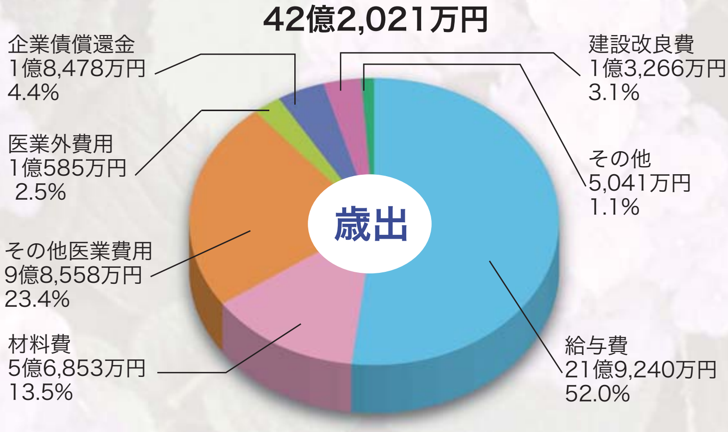
構成団体負担金の内訳は、島根県が1億4083万円、隠岐の島町が5億9502万円、海士町が1億2047万円、西ノ島町が2億497万円、知夫村が6447万円となっています。

歳出総額は、42億2021万円で、医師、看護師などの給与費が21億9240万円（52.0%）、薬・給食材料費等の材料費が、5億6853万円（13.5%）です。その他の医業費用としては医療機器の点検保守料等の経費が9億8558万円（23.4%）となっています。また、建設改良費として、1億32

病院事業歳入
39億8,267万円



病院事業歳出
42億2,021万円



６６万円（3.1％）となっており主なものとして、左記の設備等を予定しております。

（隠岐病院）
・調剤支援システムの更新
・検査システムの更新
・検診システムの更新
・内視鏡カメラ等医療機器の更新

（隠岐島前病院）
・空調システムの更新
・酸素供給設備の更新
・検査システムの更新
・シャワーバス等医療機器の更新

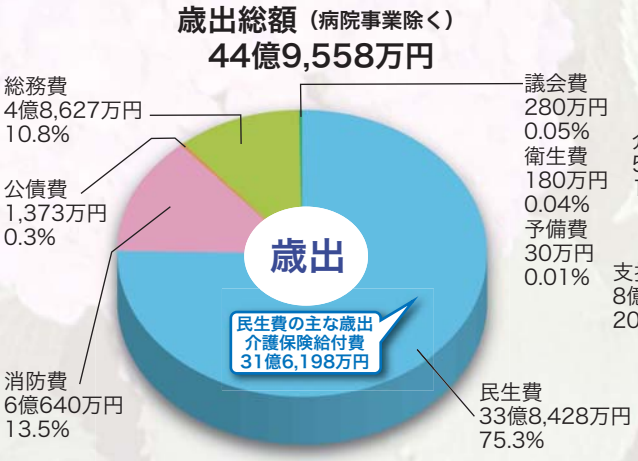
歳入から歳出を差し引くと２億３７５４万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出（減価償却費・資産減耗費・繰延勘定償却）を除くと２７４７万円の赤字予算となります。これは、病院事業において、今までに借りた企業債の償還金が発生しているためです。この赤字額は、内部留保資金で対応します。

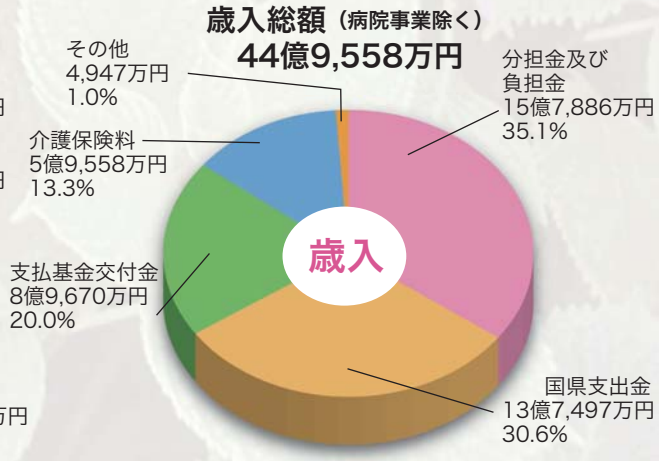
今後も、医師をはじめとする医療従事者の確保に努めるとともに、経営の改善に努めます。

病院事業以外の事業

病院事業以外の歳入総額は、44億９５５８万円で、その内訳として、①島根県及び４町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる介護保険料・支払基金交付金・国庫支出金、③その他に分けられ、金額の内訳は下図の通りです。

また、歳出の内訳として、①民生費（介護保険給付費・介護保険職員人件費・地域支援事業等）、②公債費（広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をしたお金の返済費用）、③総務費（総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船レインボージェット及びレインボープラザ指定管理料等）、④議会費（隠岐広域連合議会の運営費等に係る経費）、⑤衛生費（在宅当番医制に係る委託料）からなり、金額の内訳は下図の通りです。

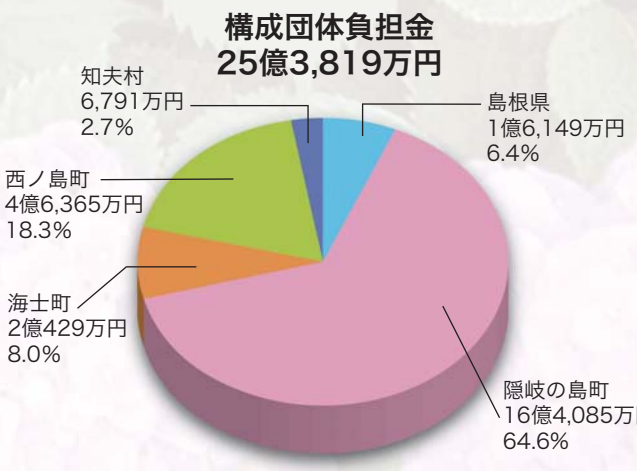




構成団体負担金

構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐４町村からの負担金で、25億３８１９万円となっています。

これは、各事業ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて１億６３８万円の増額となっていますが、これは、超高速船レインボージェットに係る指定管理料、病院事業費用の増が主な要因です。



隠岐病院災害対応訓練

隠岐病院において2月10日（水）と11日（木）の両日に恒例となっている第3回院内災害対応訓練を実施しました。

この訓練は、災害拠点病院で年1回義務づけられている大規模な災害を想定した院内訓練であり、災害時に受け入れを行なう職員がスムーズに対応できることを目的に行なっています。今回も広域連合事務局、消防本部と協力しながら実施しました。

今回の訓練は、日本海沖にてマグニチュード8の地震が発生し、傷病者50名程度の受入れを想定し、対応訓練を実施しました。新たな訓練として院内災害対策本部を立ち上げ、院内の情報収集と広域災害時用の医療情報システムによる情報発信の訓練を行いました。（災害時システムを利用した訓練は島根県内で隠岐病院が初めて）

傷病者の受け入れ対応訓練は、診療指揮所やトリアージエリアなどを立ち上げ、入院や搬送の有無、傷病者の優先度を決めるトリアージなどを行いました。日々の業務とは異なる役割に悪戦苦闘しながらも、災害訓練を重ねるごとに職員の意識の向上や役割を理解し、時には熱く議論、行動するなど有意義な訓練となりました。

今後は、院内完結型の訓練から情報共有などを含めて隠岐の島町役場や隠岐保健所の方々とも連携し、広域的により実践に近い訓練を心がけていきたいと思います。

隠岐地域の方々の安全、安心を担う、災害拠点病院の役割を果たしていけるよう、今後も継続して取り組んでいきます。

熊本地震DMAT活動報告

隠岐病院DMAT（災害派遣医療チーム）は、4月14日に発生した熊本地震の被災地に派遣されました。

DMATとは「医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期（おおむね48時間以内）に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。1995年の阪神・淡路大震災について、初期医療体制の遅れが考えられ、平時の救急医療レベルの医療が提供されていれば、救命できたと考えられる「避けられた災害死」が500名存在した可能性があったと後に報告されています。この教訓を生かし、各行政機関、消防、警察、自衛隊と連携しながら救助活動と並行し、医師が災害現場で医療を行う必要性が認識されるようになり、平成17年度厚生労働省により「日本DMAT」が発足しました。

当院においては、平成25年度に隠岐病院DMATを立ち上げてから、初めてとなる被災地への支援活動となりました。

災害3日目（4月16日）に、医師2名・看護師2名・業務調整員2名（作業療法士・精神保健福祉士）の合計6名で隠岐を出発しました。今回、隠岐病院DMATは直接的な医療支援だけではなく、被災地の情報収集や医療機関などの最低限維持・存続していくための後方支援を中心とした活動を行いました。

今回の活動を踏まえ、今後の災害時医療に備えて冷静かつ迅速に行動できるよう、日々訓練・研修を重ねていきたいと改めて感じたところであります。

最後に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、今後も地域復興のために医療支援を行っていきたいと思います。

議会報告

◇平成28年第1回議会定例会

第1回議会定例会が2月10日隠岐広域連合議場において開催され、提出案件17議案が上程され原案のとおり可決されました。

▼条例の制定、一部改正

・隠岐広域連合行政不服審査会条例
・隠岐広域連合行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例
・隠岐広域連合行政手続条例の一部を改正する条例
・隠岐広域連合情報公開条例の一部を改正する条例
・隠岐広域連合個人情報保護条例の一部を改正する条例
・隠岐広域連合職員定数条例の一部を改正する条例
・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
・仁万の里就労継続支援事業特別会計基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例
・仁万の里利用者福利厚生基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

▼補正予算

・平成27年度隠岐島前病院事業特別会計補正予算（第1号）
　患者数及び診療単価等の見直しにより事業収益を48，850千円増、事業費用を30，223千円増とするもの
・平成27年度隠岐病院事業特別会計補正予算（第3号）
　患者数及び診療単価等の見直しにより事業収益を359，176千円増、事業費用を286，881千円増とするもの

▼平成28年度当初予算

総額87億1，579万円

・隠岐広域連合一般会計
　総額5億1，220万円
・介護保険事業特別会計
　総額33億7，698万円
・隠岐島前病院事業特別会計
　総額9億円
・隠岐病院事業特別会計
　総額33億2，021万円
・消防事業特別会計
　総額6億640万円

▼一般質問　福田　晃議員

問　レインボージェットの就航率は上がっているが、海上の状況により発着地が七類港から境港に変更になることが多く利用者は迷惑を被っている。島根県に対しポンツーン（浮き桟橋）の設置を含めた整備及びタラップの改修を申し入れるべきと思うが。

答　広域連合長　抜本的な対策については島根県も含め関係者は承知しており、継続協議を行っているところである。引き続き島根県等関係機関と対応策を協議していく考えである。

▼一般質問　中濵　堯介議員

問　フェリーにおいて島前―島後間が1年を通じて日帰りが出来ない。島前から見ると島後は近くて遠い島という感覚を持っている人が多いと思う。島前―島後間が日帰りの出来るダイヤ編成の実現に向け強く隠岐汽船㈱に要請していただきたい。

答　広域連合長　島前―島後間のアクセスを重視することになれば、現在の3隻体制では難しい。隠岐汽船㈱の経営にも直結する事項でもあり、軽々に要望出来る問題ではないと考えている。ダ

イヤの見直しは隠岐汽船㈱、4町村、関係機関と十分な協議を踏まえながら慎重に対応していくべき問題だと考えている。

▼一般質問　吉田　雅紀議員

問　隠岐航路の運賃低廉化の取り組みについて隠岐4町村独自の支援策を検討し、県や国に真剣な姿勢を示すべきと考える。連合長の見解や思いを伺いたい。

広域連合長　答　全利用者のJR運賃並の助成も考えたが莫大な財源が必要となることから、まずは継続可能な範囲で島民のみを対象とし、片道800円程度の補助を行うことで調整している。

◇平成28年第1回議会臨時会

第1回議会臨時会が3月25日隠岐広域連合議場において開催され、提出案件12議案が上程され原案のとおり可決されました。

▼条例の一部改正

・職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例
・職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
・議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
・職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
・隠岐広域連合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例
・一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

▼補正予算

・平成27年度隠岐広域連合一般会計補正予算（第4号）
・平成27年度介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
・平成27年度隠岐病院事業特別会計補正予算（第4号）
・平成27年度消防事業特別会計補正予算（第3号）

各会計補正予算については、人事院勧告に基づくもの及び不用額の補正を行うもの

離島情報

有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法が成立しました！

平成28年4月20日、「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」が参議院本会議で可決され成立しました。この法律は、

- **航路航空路運賃の低廉化**
- **輸送コストの低廉化**
- **漁船燃油の低廉化**
- **雇用の確保**

この4本の柱で構成され、離島活性化の大きな後ろ盾となる重要な法律です。

島根県選出の国会議員はじめ、関係国会議員により議員立法されたもので、島根県では隠岐4町村が対象となります。

なお、この法律の施行は平成29年4月1日からとなります。

新規職員紹介

平成２８年４月１日及び５月１日採用職員をご紹介します。よろしくお願いいたします。

隠岐病院 副院長(整形外科)

ふかざわ　いくお
深澤　郁雄

隠岐病院 診療部(眼科)

おおまつ　ゆたか
大松　寛

隠岐病院 診療部(内科)

いまい　まさひろ
今井　雅浩

隠岐病院 3階西病棟看護科

かとうまきこ
加藤真紀子

隠岐病院 3階西病棟看護科

はせがわよしみ
長谷川芳美

隠岐病院 手術室･透析室看護科

やまね　ちえ
山根　智絵

隠岐病院 経営課

かわばたふみこ
川畑冨美子

隠岐病院 地域連携室

よねざわえりこ
米澤英里子

隠岐病院 臨床工学科

まつだ　あきとし
松田　章利

隠岐病院 臨床工学科

あごう　けいすけ
吾郷　啓介

隠岐病院 3階西病棟看護科

わだ　あおい
和田　葵

隠岐病院 3階西病棟看護科

こだに　あずさ
小谷　梓

隠岐病院 4階病棟看護科

さいとう　きょうの
齋藤　恭乃

隠岐病院 4階病棟看護科

やまぐちちえこ
山口千恵子

隠岐島消防署　本署

さかもと　ゆうた
坂本　雄太

消防本部

はらだ　たかひろ
原田　敬宏

消防本部

かさぎけんたろう
笠置健太郎

事務局　介護保険課

こなか　りょう
小中　凌